

## 次期瀬戸市将来計画 基本構想 将来像（案）

## 1 第4回審議会で提示した将来像（案）

人×コト×せと  
自分らしさがかなうまち 瀬戸  
～化学変化をまちのチカラに～

| 項目      | 内容             | 説明                                                                                             |
|---------|----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|
| キャッチコピー | 人×コト×せと        | 人（内外の人々）、コト（価値観や活動）、せと（地域資源）という多様な要素が互いに掛け合わさることをイメージ                                          |
| 将来像     | 自分らしさがかなうまち 瀬戸 | 化学変化をまちのチカラにしている瀬戸でなら、挑戦する人も、大きな変化を望まない人も、それぞれが自分らしくいられるまちをイメージ                                |
| サブタイトル  | ～化学変化をまちのチカラに～ | 多様な要素が互いに掛け合わさることで、チカラ（新しい価値はもちろん、それぞれの理想の姿、愛着や誇り、可能性、まちの魅力といった幅広い意味）が生まれ、まちが持続的に成長していくことをイメージ |

## 2 第4回審議会でのご意見まとめ

- ・「キャッチコピー／将来像／サブタイトル」という構成・役割が分かりづらい。
- ・「化学変化によって自分らしさを実現する」というよりも、「多様な人や価値観が交わり続け、化学変化が起こり続ける状態」を目指すのではなかったか。
- ・「化学変化」は独自性のある表現だが、それ以外の部分は将来像として一般的な印象を受ける。瀬戸らしく、伝わりやすいものにしてほしい。

## 3 検討会議からのご意見まとめ（※5将来像（案）を踏まえたご意見）

- ・審議会では軌道修正につながる良いご指摘をもらえたと感じている。これまでの議論を踏まえると、「化学変化」は将来像に入れた方が良い。
- ・「息づく」は昔から今、「めぐる」は今から未来、の印象があり、個人的には「めぐる」が好き。
- ・市民向けというより事業者向けなイメージが拭えない感じがする。だれが聞いてもプラスのイメージとなるように、言葉を付け足したほうがいいのではないか。「混ざっていいものが生まれる」など。
- ・将来像に直接「化学変化」を入れるのは抵抗がある。
- ・「混ざる」の表現がどうしても生活感が出てしまう気がしている。検討会議でも発言があった、「溶けあう」「合わさる」と表現してはどうか。

## 4 上記2、3及びこれまでの議論を踏まえた方向性

- ・市民にもわかりやすいものをするため、キャッチコピーなどに構成を分けず、将来像に一本化
- ・瀬戸らしさを、「違いが出会い、混ざり合うことで、新しい価値が生まれること（＝化学変化）」を繰り返してきた気質・土壌そのものと整理
- ・2040年に目指すまちの姿は、「化学変化」が特別な出来事ではなく、日常の中で自然に起き続けている状態
- ・多様なものが自然に交わり、そこから新たな価値が生まれ、その価値がまた次の出会いや挑戦につながる「化学変化」の循環により、まちが持続的に発展していく姿を表現

## 5 将来像（案）

## 案①

混ざって生まれる。  
化学変化がめぐるまち

## 案②

混ざって生まれる。  
化学変化が息づくまち

## 案③

混ざって生まれる。  
化学変化で輝くまち

混ざって生まれる。

人や文化、地域資源など、多様なものが混ざり合うことで、新しい活動や課題の解決につながり、価値が生まれていくという「化学変化」を、シンプルに分かりやすく、瀬戸らしく表現。

めぐる

一度きりではなく、化学変化がまちのあらゆるところで次々と連鎖し、循環していく様子を表現。

息づく

化学変化が生活に根付き、日常の中に自然に化学変化が存在している状態を表現。

輝く

化学変化によって新しい価値が生まれ、人やまちがいいきいきと輝いている状態を表現。

## ○将来像説明文（案）

瀬戸市は、1000年以上にわたり、やきものづくりを通して、異なる素材や技術を融合させながら新しい価値を生み出してきました。

その挑戦の積み重ねこそが、瀬戸らしさであり、未来へ受け継ぎたいまちの財産です。

私たちが2040年に目指すのは、多様な人や地域、文化、産業、技術が自然に混ざり合い、互いに影響し合いながら、新しい価値を生み出す「化学変化」が当たり前になっている状態です。

違いを受け入れ、出会いを楽しみ、新しい可能性を生み出していく。そこから生まれた新たな価値が次の出会いや挑戦を呼び、さらに新しい価値へとつながっていく。

その積み重ねが、瀬戸市の未来をつくっていきます。